

また、昨年五月末の降ひようで壊滅的な被害を受けた中山梨は、花芽が例年より少ないものの、栽培技術によって減収は避けられるものと予想されています。

秋田地方気象台からは、今年も冷夏が予測されると発表されたため、今後も冷害等への対策強化に万全を期したいと考えています。



水道水の異臭について

五月十九日午後一時ごろ中道地区の市民から「水道水がかび臭い」

との電話通報があり、翌二十日の午前中までに十件ほどの苦情が寄せられました。

通報区域を調査したところ、長根山浄水場から配水している七地区（有浦・御成町、中道、清水町、下代野、板子石、沼館、松木各地区町内）、約四千三百五十世帯の一部で異臭発生が認められました。緊急対策として、長根山浄水場の取水を停止し、山館浄水場からの配水に切り替えて配水管内の水の入れ替え作業を行い、五月二十一日午前二時ごろに、水が正常になったことを確認しました。

なお、原因究明のために五月十九日午後一時三十分中道地区内の水道水を採水して秋田県総合保健事業団（秋田市）と秋田県分析化学センターに分析を依頼したところ、集水場に藍藻類が繁殖し、井戸水に混入したと思われる、との結果



が出ました。

藍藻類の発生原因は、長木川の流量が大幅に減少して長根山浄水場への引水が停止し、併せて、好天のために集水場に滞留していた水の温度が上昇したことによるものと思われます。

配水再開に当たっては、今後このようなことが無いよう、引水の停止後は速やかに集水場の水を排



水をきれいにろ過するため泥上げをする長根山集水場

水できるように施設を改善するとともに、水質検査や点検など管理体制の強化と、広報体制の見直しをし、皆さんに安心して飲める水をお届けできるよう努めていきます。

いずれにしても、市民の皆さんにご迷惑をおかけしたことは大変申し訳なく、心からおわびを申し上げます。

長走風穴高山植物群落 芝谷地湿原植物群落の 整備について

平成六年度から文化庁所管の事業となった「天然記念物整備活用事業」に、これまで本市で検討してきた両植物群落の整備計画が、その構想、趣旨、事業内容とすべ

て合致することから、今後文化庁、県文化課との調整を進め、平成七年度の事業化採択に向けて努力していきたいと考えています。

「天然記念物整備活用事業」の事業内容は、天然記念物に身近に接してその価値を理解していただき、保護の一層の充実を図ることを目的とするものです。自治体における事業費は限度額を三億九千万円とし、そのうち二分の一を補助していただくものであり、三年継続事業となっています。

今年度は、整備基本構想作成のために今市議会に二百八十万円を計上しており、平成七年度の採択に向けて目下陳情中です。

雇用対策について

今年三月末の松峰・深沢両鉱山の操業休止を含め、この数カ月の間に企業の倒産や閉鎖が相次ぎました。この先九月には隣町の小坂製錬所の合理化案が示されるなど、雇用問題を含め地域経済への影響

が心配されています。このような状況を踏まえ、緊急的課題解決のため、雇用創出への努力と、国・県に対する陳情・要望を重ねてきました。地域振興施策のキャンセルの見地から、公共事業の県営住宅建設事業等について強力に働きかけ、県には平成七、八年度の事業化に向けて検討していただいているところです。

また、市では緊急対策として去る四月に雇用創出プロジェクトチームを庁内に設置し、大館ハローワークと連携して、離職者台帳の作成や市内および周辺各企業へのアンケート調査を実施し、具体的雇用創出の促進を図っていく考えです。更に、地元への再就職を促すために、市内各企業の職場見学会も実施したいと考えています。

その他の行政報告

▽屋根付多目的グラウンドについて▽市庁舎建設検討委員会の設置について▽秋田県北部老人福祉総合エリア（仮称）について▽院外処方の実施状況について▽公共事業の発注計画について▽春のまつり行事について